

## 03

## ゴムタイヤ製造工場排気

ゴム臭

コンサル  
テーションマイクロゲル  
スプレー

S-R2

天然ゴムを加工するタイヤ製造工場では、非常に不快な悪臭が周辺に漂います。ゴム臭には活性炭脱臭装置や燃焼脱臭装置が有効ですが、一般的に排気風量が大きく、莫大なエネルギー・ランニングコストがかかってしまいます。

## →Answer

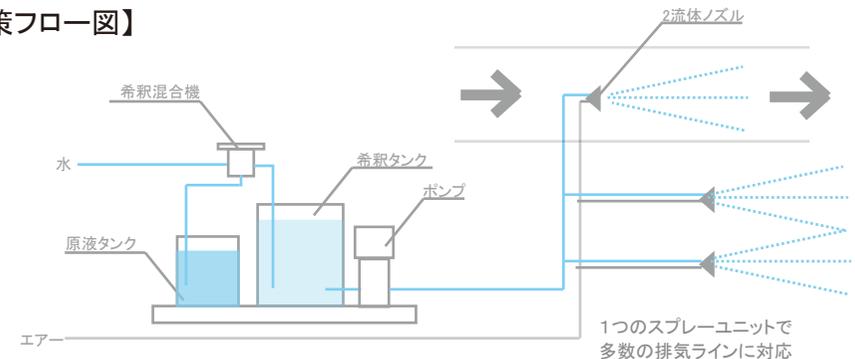
臭気対策コンサルテーションを実施し、苦情発生エリアへの飛散状況等を考慮し対策案を検討。その結果、最初に行ったのは工場内の気流対策でした。熱気対策、粉塵対策も兼ねて気流を整備し、臭気が場内に充満しにくい状態に改善しました。その後、消臭剤を排気ダクト内で噴霧し、工場から排気される臭気のインパクトを大きく低減。スプレーシステムであればひとつのユニットでもノズルを増設することで、数ラインの対策をすることが可能であるため、その他の脱臭装置を導入するよりもイニシャルコストを安価に抑えられました。

## &gt;&gt;結果

ダクト内消臭剤マイクロゲルスプレーシステム  
使用消臭剤: マイクロゲルS-R2

採取場所	排気ライン1	排気ライン2	屋上ルーフファン
対策前臭気濃度	1,600	1,600	1000
対策後臭気濃度	500	320	320
脱臭効率	68.8%	80.0%	68.0%

## 【対策フロー図】



コンサルテーション



ダクト内スプレー噴霧



マイクロゲルスプレーユニット



効果測定風景